

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	沖縄県住民を対象としたバイオバンクデータを用いた後ろ向きコホート研究：健康長寿に関連する新規バイオマーカーの探索と予後調査
当院の研究責任者 (所属)	琉球大学大学院医学研究科循環器・腎臓・神経内科学講座 教授 楠瀬 賢也
他の研究機関および 各機関の研究代表者	既存試料・情報の提供を行う機関：沖縄県健康づくり財団(担当者：山里正演)
本研究の目的	先行研究「沖縄県居住者を対象とするバイオバンクの構築と健康長寿に関するバイオマーカーの開発研究」(研究責任者：琉球大学大学院医学研究科循環器・腎臓・神経内科学講座 大屋 祐輔)で得た検体を後ろ向きにゲノム解析し、予後調査を行いゲノム解析との関係を見る。
研究実施期間	実施許可日～2030 年 3 月 31 日
調査データ(該当期間)	2011 年 1 月 1 日～2025 年 3 月 31 日の期間の情報 追跡調査期間は 2029 年 3 月 31 日まで
研究の方法 (利用する試料・情報等)	●対象となる患者さま ・先行研究「沖縄県居住者を対象とするバイオバンクの構築と健康長寿に関するバイオマーカーの開発研究」に参加された患者さま ・同研究においてバイオマーカーの測定に必要な検体(血液等)が採取されている ●利用する試料・情報 観察項目 生活習慣病の発症(糖尿病、高血圧、脂質異常症など) 心血管イベントの発生(心筋梗塞、脳卒中など) がんの発症および種類別罹患 認知機能低下の有無(認知症診断等) 先行研究で保有している血液 検査項目 基本情報：年齢、性別、身長、体重、BMI、血圧 血液検査： 脂質関連：中性脂肪、HDL コレステロール、LDL コレステロール 糖代謝関連：空腹時血糖、HbA1c 腎機能関連：eGFR、クレアチニン 肝機能関連：ALT、AST、γ-GTP 炎症関連：CRP 新規バイオマーカー候補： アディポネクチン：脂肪細胞から分泌され、インスリン感受性や抗炎症作用に関与する。 レプチン：食欲調節やエネルギー代謝に関与するホルモン。 フィブロネクチン：細胞外マトリックスの構成成分で、組織修復や細胞接着に関与する。

	インターロイキン-6(IL-6):炎症性サイトカインで、慢性炎症や代謝疾患との関連が示唆されている。 腫瘍壊死因子-α(TNF-α):炎症反応の中心的役割を担うサイトカイン。 ネフロメリン:腎機能や血圧調節に関与するホルモン。 N-ターミナルプロ B 型ナトリウム利尿ペプチド(NT-proBNP):心不全の診断や予後予測に用いられる。 高感度トロポニン T(hs-TnT):心筋損傷の早期検出に有用。 血中アミロイドβ:アルツハイマー病の早期診断バイオマーカーとして注目されている。 リン酸化タウタンパク質(p-tau):アルツハイマー病の進行度評価に関連する。 尿検査:尿蛋白、尿糖、尿潜血 生活習慣調査:喫煙・飲酒歴、食習慣、運動習慣 データ取得期間:既存のバイオバンクデータを利用。 追跡調査:予後に関する経過データを収集。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	なし
試料・情報の二次利用	本研究で取得した試料・情報の利用は、別の新たな研究に利用する可能性があります。その場合は、再度、倫理委員会へ申請し研究機関の長の許可を得て実施します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報とは削除し、個人情報とは関係のない符号または番号を付して匿名化します。。匿名化に使用する対応表は各機関で保管し、機関間での授受は行いません。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。 沖縄県健康づくり財団より個人識別コードを用いて匿名化された電子媒体データはパスワードを使用した Excel にて作成され USB で提供していただきます。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示するべき利益相反関係にある企業等はありません。 本研究は琉球大学利益相反審議部会の利益相反手続きに従い、必要事項を申告し、その審議と承認を得るものとします。
お問い合わせ先	琉球大学大学院医学研究科循環器・腎臓・神経内科学講座 電話:098-895-1150 担当者:楠瀬 賢也
備考	本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし解析・発表後は研究対象から除外することはできません。